

施設関係者評価実施報告書

平成 31年 3月 1日

報告者氏名 園長 福澤 紀子

評価者氏名 父母の会会長 秋元正和

①全体評価

数値的には平成30年度合計で11.6ポイント、平均で0.58ポイント上回っているが、この数字に甘えることなく、日々の教育・保育に取り組み励んでほしい

②園評価の個別評価

教育課程・指導

計画、立案がなされ全職員が教育課程をもとに指導に当たっている

保健管理

学校薬剤師による調査、年3回行われ保健管理に努めている

安全管理

園外固定遊具年2回の点検、園内においては日々の点検において廃棄、修繕に努めている

特別支援教育

近年重度の園児の受け入れに苦勞されているが、今まで同様、日々の援助の必要な園児においても教育・保育がなされている

組織運営

法人定款、運営規定に基づき運営されている

研修(資質向上の取組)

年間の研修計画のもと、園内外において資質の向上に努めている

教育目標・園評価

目標に向かって取り組んでいるものの達成まではもう少しという感じを受けた

情報提供

ホームページにて情報の発信に努めている

保護者・地域住民との連携

おおむね行われている

子育ての支援

同上

預かり保育

必要に応じて行われている

教育環境整備

発達を考えた環境整備に努力してほしいと思う

③その他必要な評価

その他1 地域子育て支援拠点事業

計画に基づき地域ニーズに答えている

その他2 食育活動

いのちを育む(命を頂いて成長していること)食育活動に取り組んでいる

その他3 地域貢献

しょうがい者雇用、町内一人暮らしの老人を招いて交流を図り貢献している

④課題と検討

- ・研修(資質の向上)に関して、自らの取り組み(自主的な研修への参加など)については不十分と思われる。より一層の努力をお願いしたい。
- ・職員間、保護者とのコミュニケーションの充実に励んでほしい

※評価委員 5名